

編集ノート

本年、私が複数の著書を発行することになったのは、まったくの偶然である。『漢訳アラビアン・ナイト論集』は、出版を計画していた『清末翻訳小説論集』が流れた結果の産物だ。その一部であるアラビアン・ナイト関係の論文を引き抜いて1冊にした。ならば『漢訳ホームズ論集』も同様である。こちらは『漢訳コナン・ドイル論集』では大部になりすぎる。ホームズものだけを抽出して成った いずれも翻訳小説の分野に関わる。はっきりいって、キリというものがない。調査すべき作品は山のように存在している。私ひとりの力ではやりおえることなどできはしない。ならば、完成というものが存在しない『清末民初小説目録』はどうか。とりかかったのだからこちらも作業を継続するほかないだろう。そういう状態にあるのは、私は嫌いではない

一方、全編漢語の『清末小説研究集稿』は、2年前に原稿はすでに完成していた。こちらもある事情で本年にずれ込んだというだけのこと。準備期間

をいえば、最初に漢語で論文を書いた約20年前からのことになる。『集稿』については、印刷の関係で索引を収録する余裕がなかった。別に作成して公表することにする 『集稿』の印刷に関する舞台裏をすこしご紹介しよう。漢語原稿は日本語エディタで書いた。これを漢字変換ソフトで簡体字になおす。最終的にはワードで読み込み図版を配置する。図版は、すべてスキャナを使用しデジタル化したものだ。PDFファイルでレイアウトを示す。つまり、それらの全ファイルをCDに焼いて原稿とともに中国の出版社へ送ったというわけ。中国の編集者とはインターネット経由のメールで連絡をする。それが中国で書籍になるのだから、時代も変わった。手書きの原稿をやりとりしては時間がかかってしょうがないだが、技術の進歩は、論文の水準とは何の関係もない。当たり前だのク

---

清末小説 第29号

定価 3,150円(本体3,000円)

発行 2006年12月1日

発行兼編集人 樽本照雄

発行所 清末小説研究会

〒520-0806JAPAN 滋賀県大津市打出浜

8番4-202 樽本方

郵便振替 00990-6-40475

<http://www.biwa.ne.jp/~tarumoto>

印刷所 木村桂文社

---